

授業計画（シラバス）

■科目 日本語表現法 I		■講師名 成塚 朋美	
I部1学年 前期 8コマ（1コマ90分授業）		総時間 15時間 講義 1単位	
■学修概要 業務記録の記載も視野に入れ、臨床の場で必要とされる基本的な文書の構成や作法を学ぶ。事実、引用、意見、根拠などを盛り込んだまとまりある文書が書けるように学習を行う。レポートを作成するための諸要素の学習と練習を通して、主に「読む・書く」の2つの技能を向上させる。			
■授業目的、到達目標 ①一読しただけで、長い複雑な文章の重要事項を見定めることができる。 ②自分に関係のある文書や、専門分野の長く複雑な説明を理解できる。 ③複数の見解を相互に関連づけ、明瞭かつ詳細に記述文を書くことができる。 ④論拠、論点を整然と展開して、レポートを書くことができる。			
■授業方法 講義			
■教科書（書籍名・出版社） 参考書：基礎からわかる日本語表現法/くろしお出版 （授業に沿って行うが、言語に不安のある学生は、授業開始までに参考書を通読するとよい。）			
■成績評価・講義上の注意 出席状況や授業態度、以下項目による総合的な評価を行う レポート等の提出物：取り扱う主題を把握しているか。書かれている内容に過不足はないか。文章表現が整っているか。わかりやすい構成になるよう、工夫されているか。規定の分量を守っているか。期限を守っているか。（期限に遅れたものは未提出扱いとする。）			
■実務経験 歯科医院で一般歯科、矯正歯科、小児歯科、予防歯科の臨床、および各種書類作成に長く携わる。歯科衛生士に求められる基本的な文章力や表現力をわかりやすく解説し、授業や臨床で活用できる技能の習得を目指す。			
■授業計画（講義の流れ）			
1	授業の流れ、評価の方法等の説明。 教科書の使い方。		
2	専門用語の漢字読み書き。		
3	考察と感想の書き方。		
4	メールの書き方、送り方。		
5	敬意の表現。（尊敬語、謙譲語、丁寧語）		
6	文体とは。（「です・ます」体、「だ」体、「である」体）		
7	要約の重要性とその方法。		
8	レポート用紙、原稿用紙の書き方。		